



深雪が演出する静寂の世界（大川内山鍋島藩窯公園、1月22日）

伊 不 里

宣言します！
さわやか市政

広報
Imari

2004
(平成16年)

2

今月の主な内容 NO.600

特集 広報伊万里600号記念 広報で見るあの日あの時.....	2
インフォメーション伊万里.....	8
教育と文化.....	11
みんなの広場.....	12
ほがらかページ.....	14
伊万里の昔ばなし.....	15
スポーツ.....	16
くらしのチャンネル.....	18
お便り.....	20



いろ え うめりゅうすいもんざら
色絵梅流水文皿

鍋島（日峯社下窯） 1660～1670年代
高さ3.1 口径14.8 底径8.2cm
伊万里市重要文化財

P11：郷土の文化財（将軍や大名
が愛した器たち）に掲載

広報で見える

あの日あの時

『広報伊万里』は、市制施行の昭和29年4月に第1号を発行しました。以来、身近で役に立つ情報紙をめざして発行を重ね、今月号で600号を迎えました。そこで今回は、これまでの広報に掲載された記事や広報担当者として活躍してきた人たちの声を交えながら、広報の歩みを追ってみました。



昭和29年の市制施行以来、20年にわたり活躍してきた旧庁舎（現在の太坪公民館にありました）に別れを告げ、8月19日に現庁舎の落成式が行われました。式典は玄関ロビーで行われ、約800人が出席しました。

235号（昭和48年9月号）
現在の市庁舎が完成

113号（昭和38年9月号）
県内初の公認競技場

完成した国見台陸上競技場は、当時としては県内初となる公認陸上競技場として認められました。また、この年の9月20日から3日間、同競技場では『第16回佐賀県民体育大会』が開かれ、およそ1万人もの選手が参加しました。（写真は県民体育大会の開会式のようす）



465号（平成4年11月号）
ミッキーマウスもお祝い

福祉・保健・教育文化の中核施設として市民センターが完成しました。10月4日に行われた落成式では、東京ディズニーランドの人気者ミッキーマウスとブレアラビットもお祝いに駆けつけ、記念すべき日を大いに盛り上げました。

2号

●昭和29年6月10日
毎月10日発行となる
タイトルは『広報』



B4サイズのタブロイド版（新聞2つ折り）
タイトル『廣報』

1号

▼昭和29年4月1日
伊万里市制施行
●昭和29年4月25日
伊万里市広報を発行
タイトルは『廣報』

1号、99号

広報伊万里の歩み

新しく誕生した伊万里の顔

インタビュー

広報担当期間
昭和37年7月～昭和39年6月



東山代町長浜
多久島俊次さん

懐かしい紙面に当時の
ことを思い出しました

わたしは昭和37年から2年間、広報を担当していました。当時の広報はタブロイド版（新聞2つ折りの大きさ）で、紙面に使う写真は現像に2～3日かかっていたんじゃないかと思います。

その当時で一番記憶に残っているのは、昭和38年に国見台総合グラウンドが完成し、第16回県民体育大会が伊万里市で開催されたことです。広報係に配属される前には、土木課や教育委員会などで国見台の建設計画や大会の開催準備などに携わっていましたので、特に印象深いですね。当時の紙面を見て、この大会が市民をあげての盛大な大会であったことを思い出しました。

また、この大会では広報係としての取材と合わせ、準備委員として選手の宿泊の世話などをしなければならず大変苦労したことを憶えています。当時は宿泊施設があまりなかったので、皆さんの自宅や飲食店にお願いしたこともあったと思います。今から40年も前のことですから懐かしいですね。

363号（昭和59年5月号）
市内18番目の小学校です

立花小学校は、大坪小学校がマンモス化したため、市内で初めて分離新設して誕生した市内で18番目の小学校です。開校したばかりで、子どもたちがまだ大坪小学校の帽子をかぶっているのがわかります。



497号（平成7年7月号）
市民待望の図書館



子どもからお年寄りまで、市民みんなが気軽に楽しく過ごすことができる図書館として平成7年7月7日に開館。平成15年3月には貸出資料400万冊を突破しました。

全国でも類を見ない
焼き物の歴史公園『鍋
島藩窯公園』が、秘窯
の里大川内山に完成。



362号（昭和59年4月号）
焼き物の歴史公園誕生！



B5サイズ、横書き
表紙に写真を使用

126号

●昭和39年10月1日
B5サイズの横書きに変更
表紙に写真を使用
タイトルは『広報いまり』



7月の大雨被害の復旧
工事がトップ記事
タイトル『いまり』

100号

★昭和37年8月1日
広報第100号発行

100号～199号

98号

●昭和37年6月1日
毎月1日発行となる

36号

●昭和32年4月10日
タイトルは『いまり』

120号(昭和39年4月号)

伊万里港初の貿易船

貨物船『赤岩丸』(3,500トン)が、フィリピン方面から輸入されたラワン材を積み、この年の3月13日に伊万里港に入港しました。赤岩丸は、伊万里港にとって初の貿易船で、当日は入港を祝い関係者など多数が赤岩丸を歓迎しました。入港時、赤岩丸にはおよそ1,400本のラワン材が上甲板までぎっしり積み込まれていました。



170号(昭和43年6月号)

号外『おかあさん版』

昭和42年9月から3回発行されていた回覧『旬報』を廃止。変わって広報の号外『おかあさん版』を毎月15日に発行し、各世帯に配付するようになりました。この『おかあさん版』は昭和45年3月まで続き、その後現在の『市役所だより』に変わりました。



210号(昭和46年8月号)

盛んに港まつり

7月22日、23日の2日間にわたり、第1回の港まつりが伊万里港を中心に盛大に行われました。期間中には、巡視船の体験航海のほか、事業所対抗のど自慢大会やボート競争、ボウリング大会など、楽しい催しが開かれました。



530号(平成10年4月)
本格的なファッションショーを開催

世界で活躍するデザイナーや県内在住のデザイナーによる『SAGAファッションフェスティバル』が市民会館で開かれました。最新ブランドの競演に、この日会場を訪れた人は2000人にもおよびました。

193号

- 昭和45年4月15日
この号から15日にも発行
毎月2回の発行となる
(ただし4月、5月に発行
されたが、6月からは毎
月1回発行に戻る)
- 昭和45年6月15日
お知らせや募集記事を主
体とした『市役所だより』
を毎月15日発行開始



186~188号

- 昭和44年10月1日
- 昭和44年11月1日
- 昭和44年12月1日
- 186号〜188号が昭和44年度の県広報コンクールで1位となり、全国コンクールでもみごとに入選しました

『今では常識』記事！

56号（昭和33年12月号）

今月からメートル法実施



ごく当たり前に使っているメートル。この当時は尺や寸が使われていました。昭和34年1月の実施を前に、伊万里市では1か月繰り上げて12月から実施。早く慣れるように広報で呼びかけました。

97号（昭和37年5月号）

信号機の色の説明します



今では見なれた信号機。この当時は皆さんに広報で信号の色の意味を説明しています。また、『進め・注意・止め』と書いた信号機が設置されていました。

85号（昭和36年5月号）

城山公園にお猿さん来る

唐津市と伊万里市との親善の意味で、唐津市から4匹のお猿さんが贈られました。

このお猿さんは城山公園に新しく建設された猿舎に入居し、8月には雄の赤ちゃんが生まれました。公募により赤ちゃん猿の愛称は『城（じょう）』と決定。公園の人気者としてかわいがられました。また、当時の城山公園には、有料望遠鏡（1回10円90秒）や売店、池などがありました。



松浦町

487号（平成6年9月号）

55年ぶりの『牛洗い』

珍しい雨乞い行事

南波多町

488号（平成6年10月号）

70年ぶりの『竜流し』



471号

●平成5年5月1日
A4版の縦書きに変更
表紙に焼き物を使用

『市役所は7月から毎週土曜日が休みになります』がトップ記事



400号

★昭和62年6月1日
広報第400号発行

『おかげさまで400号』を4ページにわたり特集する

400号～499号

375号

●昭和60年5月1日
全ページを緑と黒色の2色刷りで発行

319号

●昭和55年9月1日
表紙がオレンジと黒色の2色刷りで発行

インタビュー

広報担当期間
昭和53年7月～昭和56年6月



大坪町栄町
井手 薫さん

『交響詩伊万里』の
製作が思い出深いですね

本年は市が誕生して50周年を迎えますが、わたしが広報担当だったのは市制25周年の節目の時期でした。広報係は機構改革により秘書課に配置されましたが、担当者2人が総がわりで当初はたいへん苦労したことが思い出されます。

当時はパソコンもなく、原稿用紙（縦書き14文字）に直接書いて広報を作成していました。その中で、広報紙面はオールドイマリからニューイマリの接点として『ひらけゆく伊万里』に力点を置いて取材に励みました。

また、市制25周年記念事業として團伊玖磨作曲『交響詩伊万里』の製作を広報係が担当し、レコーディングから発表会まで広報作りと合わせ、たいへん苦労したこともありました。

今年11月、その『交響詩伊万里』が團伊玖磨記念コンサート『筑後川in城島』で伊万里合唱団により歌われると聞き、新たな半世紀への記念すべき接点になるものと喜んでます。

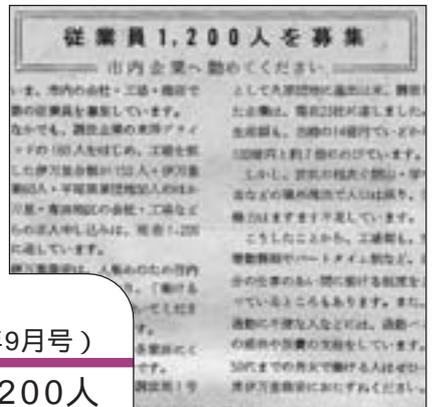


308号(昭和54年10月号)

交響詩伊万里が完成

市制施行25周年を記念し、伊万里を象徴する音楽として製作を進めていた『交響詩伊万里』のレコーディングが9月5日、福岡県勤労青少年文化センター大ホールで行われました。『交響詩伊万里』は作詩：片岡 繁男氏 作曲：團 伊玖磨氏 11月3日の記念式典で発表されました。

この当時は炭鉱の閉山や学卒者などの県外流出で人口は減り、労働力が不足していました。その時の求人は1,200人。伊万里職安は人集めに苦労していました。



185号(昭和44年9月号)

求人申し込み1,200人



186号(昭和44年10月号)

トントントンが年2回?

昭和45年の大阪万博に参加する農機具メーカーの宣伝映画に『トントントン』が収録されました。9月14日、映画の撮影のために本番そっくりにけんかをくりひろげました。

懐かしい・珍しい

579号 519号

- 平成9年5月1日 表紙を写真に戻す
- 平成14年5月1日 表紙や各コーナーのタイトルロゴなどをリニューアルする



『松浦バイパス一部供用開始』がトップ記事

507号

- 平成8年5月1日 表紙に子どもたちが描いたポスターを使用



『500号までの奇跡』を4ページにわたり特集する

500号

- ★平成7年10月1日 広報第500号発行

500号～599号

男女協働参画推進人材リスト

登録者募集



伊万里市は、家庭生活や地域社会における男女協働参画を推進するためのリーダーとして活動できる男女、また、市の各種委員会など政策決定にかかわる組織の委員候補者となる女性を登録した『男

女協働参画推進人材リスト』を作成します。
あなたのさまざまな専門的知識や専門分野へのやる気を生かしてください。
教育、健康、福祉、環境、農業、

まちづくりなど、さまざまな分野にわたる人材を募集しています。なお、登録された人に関する情報は、目的外では一切使用しません。

応募資格

伊万里市内に居住もしくは勤務、または市内の団体に所属している20歳以上の人

応募方法

応募は自薦・他薦を問いません。電話・Eメールなどで申し込んでください。『男女協働参画推進人材リスト登録票』（本人の承諾が必要）をお渡ししますので、必要事項を記入し提出してください

募集期間

通年。特にありません

登録されたリストの活用方法

市における各種委員会などの委員選任にあたり、情報を必要とする

とき。また、男女協働参画推進のため、各種講演会などの講師候補者選定などに活用します
その他
登録された個人情報、伊万里市個人情報保護条例の規定に基づき管理します

申込・問合せ先

☎848-8501 伊万里市立花町1355-1
男女協働・国際交流課
☎22111 (内線485)
FAX27213
Eメールアドレス
danjo-kokusai@city.imari.saga.jp



新火葬場『やすらぎ斎苑』の 場長を募集します



伊万里・有田地区衛生組合(構成市町:伊万里市、有田町、西有田町)で建設中の新火葬場の名称が『やすらぎ斎苑』に決定しました。組合では、今年4月からの利用開始に先立ち、施設および業務を管理する場長を募集します。

◆募集期間	2月2日(月)～2月20日(金)
◆職種	火葬場長(嘱託)
◆採用予定人員	1人
◆職務内容	火葬場施設、火葬業務の管理監督および予算の執行など火葬場運営業務
◆応募資格	(1) 学歴は問いません (2) 平成16年3月1日における年齢が50歳以上65歳未満の人(昭和14年3月2日から昭和29年3月1日までに生まれた人) (3) 平成16年2月20日現在、伊万里市、有田町、西有田町に居住(住民登録)している人に限ります(なお、採用条件として引き続き居住することとします) (4) 普通自動車免許取得者
◆勤務条件	(1) 場長報酬 月額187,100円 ※通勤手当はありません(これは平成16年3月の報酬予定額で、今後変更することがあります) (2) 午前9時30分から午後5時15分までの1日7時間で、週5日(35時間)勤務です。ただし、施設利用状況により土曜日、日曜日、祝日が勤務日になるなどの変更があります
◆提出書類	① 申込書兼履歴書(1通) ② 小論文(1部) テーマ『住民サービスに関するわたしの考え方』(800字程度)
◆申込方法	(1) 持参の場合 月～金曜日(祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分まで (2) 郵送の場合 表に『やすらぎ斎苑場長申込書在中』と朱書きし、配達記録郵便または簡易書留扱いで送付(2月20日までの消印有効) ※詳しい応募方法を記した応募要綱・申込書を下記の申込・問合せ先で配布します
◆申込・問合せ先	* 伊万里・有田地区衛生組合 ☎848-0031 伊万里市二里町八谷搦627-3 (☎☎7170) * 市生活環境課(市役所1階) ☎848-8501 伊万里市立花町1355-1 (☎☎2111内線282)

今日から始めよう！冬の省エネ！

～2月は「省エネルギー月間」です～

家庭でできる冬の省エネ10ポイント



暖房は20℃を目安にし、そのため衣服を工夫します。

1カ月の省エネ効果 約291円



入浴時のシャワー・お湯の流しっぱなしはしない。

1カ月の省エネ効果 約441円



暖房機器の不必要なつけっぱなしはやめます。

1カ月の省エネ効果 約207円



電気カーペットやこたつは効率的に利用し、つけっぱなしにしません。

1カ月の省エネ効果 約367円



テレビをいつもつけっぱなしにしません。

1カ月の省エネ効果 約77円



近所への外出は、出来るだけ車に乗らないようにします。アイドリングストップもします。

1カ月の省エネ効果 約140円



電気製品を使わない時は、プラグを抜きます。

1カ月の省エネ効果 約316円



洗い物など、給湯器の温度設定は低くします。

1カ月の省エネ効果 約226円



ムダな照明は、こまめに消します。

1カ月の省エネ効果 約112円



温水洗浄便座は調節し、使わない時はふたを閉めます。

1カ月の省エネ効果 約172円

※上の数値は「節電量(kWh/月)」・「原油換算量(ℓ/月)」・「節約金額(円/月)」・「ガス(m³/月)」の1か月(30日)あたりの省エネ試算値

冬は夏に比べてエネルギーの消費が少ないと考えられています。意図的にエネルギーを消費する季節です。家庭の中でも、エアコン/ファンヒーター/電気カーペット/こたつなどは、特に要チェックです。ポイントを絞った効果的な省エネで電気

代の節約だけでなく、CO₂の排出を少なくして、地球温暖化の防止にもつなげましょう。さあ、今日からご家庭でも左の10ポイントをチェックして、かしこく、シンプルな省エネライフスタイル『スマートライフ』を始めてみましょう。



昨年の鍋島大賞 水上なぎささんの作品『あっちいこー!』

土の香り漂う焼き物の里『伊万里』から、国内はもとより広く世界のアマチュア陶芸家に呼びかけ『国際アマチュア陶芸展伊万里2004』を開催します。情熱と創造性に富んだ皆さんの作品をお待ちしています。

作品募集!

国際アマチュア陶芸展伊万里2004

作品受付期間

2月8日(日)～29日(日)

(月曜日を除く午前9時～

午後5時)

作品搬入先

伊万里・有田焼伝統産業会館(大川内山)

出展料

一般の部 1000円

子どもの部 無料

主な表彰

一般の部

鍋島大賞(1人)

副賞(20万円)

優秀賞(2人)

副賞(3万円)

特別賞(3人)

副賞(2万円)

子どもの部

優秀賞(1人) 記念品

特別賞(2人) 記念品

募集要項請求先・問合先

国際アマチュア陶芸展伊万里実行委員会(商工観光課

内)

(☎) 2111内線354

(☎) 2111内線354

平成15年度県政功労者知事表彰

地方自治や教育、文化など各分野で地道な活動を続けてきた個人や団体に贈られる県政功労者知事表彰を、この度前田和茂さんと伊万里市郷土研究会が受賞しました。おめでとうございます。

(個人) 教育行政

(前教育長) 前田 和茂さん



教育行政での功績が顕著であったとして前田和茂さん(松島町)が県政功労者知事表彰を受賞しました。前田さんは昭和28年4月より、市内の小、中学校の教諭として学校教育にあたり、立花小学校長、伊万里小学校長など要職を歴任。平成3年6

月からは市教育委員に、そして教育長として平成15年に退任されるまで、長年にわたり教育行政に尽力されました。前田さんは、「このたびの表彰は、身に余る光栄です。かえりみて、多くの方々の恩恵に浴したことをかみしめ、この栄誉は、これまでご指導、ご支援を賜った皆様方のお陰であると、心から感謝いたしております。これからも、栄えある表彰と数多の恵沢に背かぬよう、自分なりに努めてまいりたいと思います」と語りました。

(団体) 芸術文化

伊万里市郷土研究会



芸術文化分野での功績が顕著であったとして伊万里市郷土研究会(会員291人)が県政功労者知事表彰を受賞しました。伊万里市郷土研究会は昭和34年3月に発足。市の考古・歴史・民俗・地誌・自然環境・その他の文化財について

の調査研究をしています。同会の活動は幅広く、研究会や講演会の開催、会誌『烏ん枕』の発刊など、発足以来今日まで地域の文化振興に寄与してきました。会長の岩永融さんは「会員すべてが伊万里の歴史について研究しています。勉強して知ることが伊万里を愛することに通じると思っています。これからも皆さんのご指導を受けながら郷土文化を研究し、いろいろな活動をしていきます。ありがとうございます」と語りました。

郷土の文化財

將軍や大名が愛した器たち織

色絵梅流水文皿

初期鍋島、鍋島藩窯のはじまりを探る手がかり

色絵梅流水文皿は見込み(皿の内側)に染付で流水とそれに浮かぶ梅花を色絵で描いています。

鍋島の特徴である色絵の下に染付の下絵線があり、裏には規則的な文様を配しています。高台が高く、高台文様も施されていますが、木盃形をしていません。この作品は、延宝3年(1675)ごろに大川内山で鍋島藩窯が開かれる前から



くられた初期鍋島です。色絵梅流水文皿の陶片も大川内山の日峯社下窯跡から出土しました。

日峯社下窯跡でも初期鍋島をつくっていたので、有田町の岩谷川内から南川原、大川内山の間の日峯社下窯跡にも藩窯があったのでしょうか。

日峯社下窯跡と南川原と

は時代に差がなく、少なくとも南川原から日峯社下窯跡へという藩窯の移動はおかしいことになりました。岩谷川内から日峯社下窯跡へ藩窯が移動したというのは時代に差があるので可能性があります。しかし、南川原に藩窯があったという伝承はどうなるのでしょうか。謎は深まります。(つづく)

みんなの

広場



857人が大人の仲間入り！

20歳の門出を祝う『成人式』が市民会館で開かれました。今年の新成人は男性438人、女性419人の計857人です。この式は、各町の新成人の代表からなる実行委員会が企画、運営に当たっています。昨年結成20周年を迎えた伊万里太鼓の演奏を皮切りに、思い出のスライドや中学生時代の担任の先生によるビデオレターなどがスクリーンに写し出されると、当時を懐かしむ声や笑い声が会場に響き渡っていました。

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡下さい。
☎23-2111(内線207)



大型バイクで交通安全パレード！

伊万里警察署は年末年始の交通安全の一環として、バイクに交通安全の登り旗を付け市内をパレードしました。市内のハーレーダビットソンクラブの協力を得てサイドカーなど大型バイク20台が参加。人に優しい安全運転を実施しようと市民に呼びかけました。



高さ2m20cmの門松がお目見え

山代町のボーイスカウト伊万里第8団の団員が、高さ2m20cmの門松を作り市役所玄関前に設置しました。同団は毎年、山代町内の公共施設や地元企業などに門松を設置していますが、今年は新たに市制50周年を記念して市役所にも設置したものです。

『愛郷の詩人』片岡繁男の詩碑建立

『交響詩伊万里』などの作詩で知られる片岡繁男さんの詩碑が市民図書館に建てられ、除幕式が行われました。これは片岡さんに師事した市内文学者の集い『十三日会』が企画。詩碑には片岡さんの代表作『わがふるさと伊万里』の書き出しが刻まれています。



1.18



みんなの夢をのせて舞い上がれ

『第3回西九州凧あげ大会』が黒川町のイマリンビーチでありました。当日は凧づくり教室や自作の凧の競技などがあり、市内外から150チームが参加。子どもから大人まで自作の凧を空高く上げようと砂浜をいっしょうけんめい走っていました。

七福神が宝船で『福』を運ぶ!

新春恒例の『えびす祭り』が中心商店街で開かれました。七福神にふんした商工関係者の皆さんが宝船に乗り、景気回復の願いを込めて商店街を練り歩きました。また、生きダイなどが当たる福運抽選会も開かれ、今年の運試しをする人たちににぎわいました。

1.11



12.14

何とも不思議な伝統行事『つうわたし』

大坪町古賀地区で、同地区の伝統行事『つうわたし』がありました。これは、地元神社『今岳大権現』の分霊の世話を次の当番に引き継ぐ行事で、代々伝わる衣装を身にまとい顔に墨を塗って地区内を行列します。どうして顔を真っ黒にするのか、何とも不思議ですね。

『伊万里の昔ばなし』第2集発行

市民図書館のお話しボランティアグループ三^{さん}わ^わが『伊万里の昔ばなし2』を発行しました。今回は、山代町・二里町・大坪町(古賀)の人たちから聞いた話をまとめた全38話を収録。ふるさと伊万里の昔ばなしを語り伝えてほしいと500部を発行しました。



1.13



1.11

新春恒例の伊万里市消防団出初式が、伊万里駅前を中心に行われました。当日は、市内各分団から総勢885人が参加。伊万里小学校での通常点検や駅前までの分列行進を行い、駅前側広場での式典では、高らかに響く号令のもと機敏な動きを披露しました。また式典後には、カトリック幼稚園マーチングバンドや伊万里農林高校生の太鼓演奏、消防職員によるはしご乗りが披露され、集まった人たちの目を奪っていました。

伊万里市消防団出初式 新春の空に 高らかに号令響く



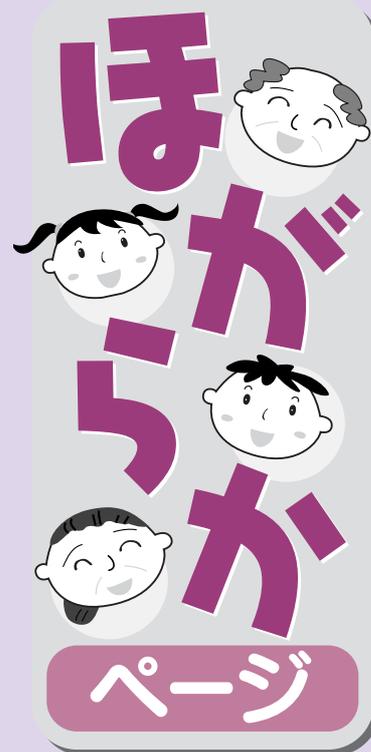
いつまでもお元気で！
牧瀬 サダさん



お二人に 百寿メダル 贈呈

牧瀬サダさん（二里町大里）が12月24日、めでたく百歳の誕生日を迎えられ、塚部市長から百寿記念メダルが贈られました。現在、市内の百歳以上の人は15人です。その内女性ではサダさんが12番目の長者です。

サダさんは、明治36年12月24日生まれで、現在は息子の政夫さんのご家族といっしょに暮らしています。耳と足が



多少不自由ですが、しっかりと生きてとても元気。この日は、市長との会話も弾んでいました。

市長が百寿メダルをサダさんの首にかけて、「百歳おめでとうございます。いつまでもお元気で、これからも長生きしてくださいね」と声をかけると、サダさんは「皆さんのおかげでもとても元気です。ありがとうございます」とこりほえんでいました。

この日は、市外からもたくさんの方々が百寿のお祝いにかけつけ、ひ孫の牧瀬周太くん（中学2年生福岡県在住）が「百歳おめでとう」と花束をプレゼント。サダさんは「ありがとう」と嬉しそうに受け取っていました。

最後に、集まった家族は笑顔のサダさんを囲み、みんなで記念撮影をしていました。

四季の詩

母がりや水菜料理もなつかしく
純白の雪のダルマへ射す日差しやがて汚る
るその白き肌

大川内町福野 黒髪 和代

山代町久原 中西 信行



いつまでもお元気で！
山口 リヲさん



山口リヲさん（南波多町古里）が1月15日、めでたく百歳の誕生日を迎えられ、塚部市長から百寿記念メダルが贈られました。

リヲさんは、明治36年1月15日生まれで、現在は息子の一さんのご家族といっしょに暮らしています。少々耳が不自由ですが、毎日かかさず新聞を読んでテレビを見るのが日課になっています。また、

じゃがいもや豆腐がきらいたつたのが、今では何でもおいしく食べられるようになったそうです。

市長は「百歳おめでとうございませう。これからも長生きしてくださいね」と声をかけると、リヲさんは「ありがとうございます」とこりほえんでいました。たくさんの方に囲まれて、リヲさんはとても幸せそうです。



このコーナーでは、市民図書館のボランティアグループ「三〇会」発行の冊子『伊万里の昔ばなし』から、伊万里各地に伝わる昔話を紹介していきます。

木須町の昔話 夜道が恐いお医者さん

今から百年ばつかい前になつじやろうかねー、黒川にさい若つかお医者さんのおんさつたもんねー。そんお医者さんがね、伊万里ん町の親戚の家の祝儀によばれらしたてたい(招かれる)。昔は家で祝儀ばしよんさつたもんね。つか

らつぎい(次から次に)お客さんの入れ代わって、おしみやあになつたとは(終わつたのは)明け方近かつたてたい。そんなころは車んごた乗りもんはなかつたけんねー。黒川まで帰ろうでちやあ二里ばつかい(約8キ)歩かんばでけんじやたてたい。

お医者さんな土産のご馳走ば重箱につめてもろうて、しいとらした(好きだった)さきやあ(酒)とつくりに入れてもろうてさい(とつくりに入れてもらい)ご機嫌で帰りよらしたてー。

金比羅さんのあたいは通い過ぎて多々良ば過ぎてー、木須崎の水天宮さんのほこらば通い過ぎてさい、二本松ば過ぎてあたい(辺り)から道のだーんだんせもう(狭く)なつてくんもんね。そんうち道の真ん中のあせ道んごとなつて、細うーなつて歩きにくうなつてしもうたて。

とうとう前にも後ろにも進まれんごとなつてさい、びちやびちやびちやびちや水の中ば歩きよつごたつふうだつたてじやんねー。お医者さんなえすうして(恐くて)いつのまにじやいっししようけんめい念仏ばとなえよらしたてー。

そいからどがしこたつたところじやい(どれだけ時間がたつたのか)、瀬戸の勘六という人の

朝早う、まあだ夜の明けんとき伊万里さん行きよらしたて。そいぎさい、瀬戸新田の土手ん上ば通いかからしたぎさい、ほい(掘)のところ何か音のすつてたいねー、コイのはねよつごたつ水音のバシャバシャバシャバシャつてすつてやんもんねー。

そうしてさい「おーい、おーい、助けてくんさーい」で、だいいじやい(だれかが)おらびよらしたて(叫んでいた)。勘六さんのおかしかにやあて思うてよーと(よく)見らしたぎ、お医者さんの水んなきや(中)ひやあつてもぎもぎ、もぎもぎしよらすじやなかねー。勘六さんなびつくいきやあたまがつてさい(とてもびつくりして)、すぐほい(掘)に飛びくうで助けらしたてたい。

お医者さんな、びつしよい濡れてさい、ブルブル、ブルブルふるえよらしたて。手に持つとらした重箱ん中はからつぽ、酒もからつぽになつてさい、着とらしたきもん(着物)にやなんじやいわからんごたあ、やこ(野狐)の足跡じやつたてじやろうだいいね、肩から背中からいっぴやあちいとつたて(ついていた)。

そいからこつち、お医者さんな、どがんことんあつても夜の往診はしんさんやつたて。

わが家の

アルバム

さかもと だい き 坂本 大樹くん (1歳 7か月)

徳成・冬美さんの長男
脇田町上ノ山



おかあさんからひとこと

いつもママのお手伝いをしてくれてありがと。いつまでもやさしい気持ちを忘れず、強くたくましい子になつてね。



ぼくが大好きなのは三輪車。まだペダルに足が届かないけど、届くようになったら、どんどん走り回つてみたい。そして嫌いなのはお風呂。いつもパパと入つてるんだけど、泣きながら入ることが多いからパパを困らせてるみたい。パパ、ごめんね。

ほほえ美さん

おぐり じゅんこ 小栗 純子さん(24歳)

相生町
おとめ座・B型



純子さんは、武雄市にある介護老人保健施設「たんぼぼ」で事務をしています。また、職場の広報委員の一員として年に4回、施設や利用者の話題を掲載する「たんぼぼだより」を発行しています。日常業務をかかえての作業で大変ですが、読みやすく、わかりやすい紙面作りを心がけてがんばつていきます。

現在の夢はニューヨーク旅行をすること。「大学生の時に初めて行ったんですが、ぜひもう一度行ってみたいですね。すぐには無理だけど、いつか実現させたいですね」と笑顔で語っていました。

第10回伊万里ニューイヤー杯少年サッカー大会

伊万里ファイターズ準優勝！



2月の町民スポーツ

- 1日(日)
 大川内町民卓球大会
 8時半開会 大川内小学校
 伊万里町民卓球大会
 9時半開会 啓成中学校
- 8日(日)
 二里町民卓球大会
 8時半開会 国見台体育館
 東山代町民卓球大会
 8時半開会 滝野小学校
 山代町民・子ども会卓球大会
 8時半開会 山代中学校
- 29日(日)
 伊万里町民グラウンドゴルフ大会
 8時半開会 啓成中学校

2月の市民スポーツ

- 8日(日)
 市スポーツ少年団剣道交流大会
 9時開会 国見台武道館
- 13日(金)~15日(日)
 都市対抗県内一周駅伝大会
 県内一円
- 15日(日)
 市長杯グラウンドゴルフ大会
 9時開会 国見台陸上競技場ほか
 市長杯バスケットボール大会
 9時開会 国見台体育館

伊万里ニューイヤー杯少年サッカー大会が、1月10日、11日の2日間、国見台陸上競技場を中心に開かれました。10回目となる今年の大会には、伊万里、大坪、山代の市内3チームと、唐津、佐世保などからの市外チームを含めた24チームが参加しました。大会は、まず初日に3チームずつ8パートに分かれて予選リーグを実施。各パートごとに1位から3位まで順位を決定します。そして2日目は、その順位をもとに1位、2位、3位の3つのトーナメントにわかれ優勝が争われます。予選リーグの結果、地元チームでは、伊万里と山代が1位トーナメントに進出。予選を1勝1敗に終わった大坪は2位トーナメントに進みました。

大会2日目、1位トーナメントでは、山代が準々決勝で唐津と対戦。善戦しましたが、惜しくも3対1で敗れました。一方、伊万里は順当に勝ち進み、みごと決勝に進出。決勝は、山代を破った唐津との対戦となりました。決勝戦では、前半に唐津が1点を先制しますが、伊万里も後半すぐに同点に追いつきます。その後、唐津はキーパーがレッドカードで退場し10人となりましたが、伊万里の猛攻撃を何とかしのぎ、試合は1対1のまま終了。優勝の行方はPK戦へともつれ込みました。

PK戦では、唐津が着実にゴールを決める一方、伊万里は相手キーパーの攻守にも阻まれ、なかなかゴールネットを揺らすことができず、結果3対0で唐津が勝利。伊万里は惜しくも準優勝となりましたが、会場からは健闘をたたえる大きな拍手がおこっていました。また、2位トーナメントに進んだ大坪は、決勝まで進みましたが3対2で敗れ、こちらも準優勝でした。なお、上位の結果は次のとおりです。

- 1位 トーナメント
 唐津少年サッカークラブ
 FC伊万里ファイターズ
- 2位 トーナメント
 佐世保フットボールクラブ
- 3位 トーナメント
 江北少年サッカークラブ
 大坪少年サッカークラブ
 ブレインズJSC
- 4位 トーナメント
 牛津FCロツツ
- 5位 トーナメント
 鬼塚少年サッカークラブ
 城西FC
- 6位 トーナメント
 滝野少年サッカークラブ
 有田ジュニアFC



今大会の得点王に輝いた伊万里ファイターズの山田 剛選手(写真左端)

第39回新春古伊万里ロードレース大会

新春の伊万里路を 駆け抜ける！

新春の伊万里路を駆ける『第39回新春古伊万里ロードレース大会』が、1月11日市街地を会場に開かれました。

駅通商店街をスタート、ゴール地点とし、小学生の部から一般の部まで、7部門に約780人が参加。どの部門も



抜きつ抜かれたの白熱したレースを展開しました。

当日は、晴天に恵まれ絶好のコンディション。今年最初のロードレース大会とあって、市内はもとより県内外からたくさんの方々が参加しました。

また、沿道にはたくさんの方々が応援を送っていました。

なお、大会上位の成績は次のとおりです。



一般の部優勝
北村弘樹選手(弁天町)

順位	氏名	所属	記録
一般の部10km			
1	北村弘樹	伊万里市弁天町	30分35秒
2	諸熊賀津也	佐賀県国保連合会	30分49秒
3	野田聖	九州INAX	31分10秒
4	齋藤裕樹	大川内体協	31分21秒
5	永益邦弘	二里体協	31分41秒
6	梅村昭仁	立花体協	32分00秒
7	山口勢一郎	杵島陸上クラブ	32分12秒
8	岩本瑞樹	東山代体協	32分15秒
9	野中讓	杵島陸上クラブ	32分21秒
10	松本健二郎	鹿島市陸協	32分36秒
高校の部10km			
1	古賀慶彦	鳥栖工業高	31分18秒
2	北川博規	敬徳高	32分16秒
3	北川貴大	敬徳高	32分57秒
4	本村和也	多多高	33分19秒
5	古河貴史	多多高	33分26秒
6	中岡大輔	唐津東高	34分05秒
7	吉永聡	塩田工業高	34分07秒
8	川原明洋	唐津東高	34分18秒
9	迎井司	唐津工業高	34分34秒
10	宮崎太樹	唐津東高	34分36秒
40歳以上の部5km			
1	三原亘	鹿島市陸協	16分32秒
2	佐々木隆司	伊万里信用金庫	16分35秒
3	古川昭典	友愛石油	16分39秒
4	平山正春	大坪体協	17分19秒
5	清水政春	浜玉町M C	17分37秒
6	大宅弘幸	二里体協	17分55秒
7	岩崎一洋	馬渡中教員	18分02秒
8	伊岐隆	杵島東A C	18分07秒
9	松尾淳一郎	佐世保木材市場	18分25秒
10	吉永信一郎	二里体協	19分11秒
中学生男子の部5km			
1	山口和晃	清水ランニングクラブ	16分54秒
2	田淵健太	伊万里中	16分59秒
3	前田憲吾	東陵中	17分08秒
4	坂口剛史	伊万里中	17分17秒
5	西武	清水ランニングクラブ	17分31秒



女子の部優勝
吉田智晴選手(国見中)



小学生男子の部優勝
中島峻選手(大川小)

順位	氏名	所属	記録
6	堀田悠介	清水ランニングクラブ	17分37秒
7	江口幸宏	東陵中	17分46秒
8	川久保公平	山代中	17分53秒
9	古藤健太	東陵中	17分57秒
10	中島隆彦	有浦中	18分01秒
女子の部3km			
1	吉田智晴	国見中	10分36秒
2	牧瀬友里	多久高	10分36秒
3	山田速	多久高	10分53秒
4	岡本千恵美	唐津東高	11分01秒
5	岩下莉奈	鏡走人クラブ	11分01秒
6	松尾公恵	伊万里中	11分12秒
7	北川景子	多久高	11分18秒
8	脇山未来	多久高	11分19秒
9	古賀咲栄	伊万里商業高	11分25秒
10	伊岐千景	杵島東A C	11分30秒
小学生男子の部2km			
1	中島峻	大川小	07分05秒
2	田中成明	轟小	07分12秒
3	佐藤純希	鳥栖麓小	07分12秒
4	吉村幸栄	鏡走人クラブ	07分15秒
5	山口聡輝	鏡走人クラブ	07分16秒
6	徳永渉	伊万里三香クラブ	07分22秒
7	塚本光	伊万里三香クラブ	07分23秒
8	合力大貴	北波多I R C	07分25秒
9	池田裕仁	北波多I R C	07分29秒
10	川崎達也	伊万里三香クラブ	07分30秒
小学生女子の部2km			
1	青木菜美	清水ランニングクラブ	07分05秒
2	宮崎世奈	清水ランニングクラブ	07分20秒
3	片山瞳	清水ランニングクラブ	07分21秒
4	山口紗也香	清水ランニングクラブ	07分24秒
5	松本綾	北波多I R C	07分28秒
6	中島友美	I J A C	07分32秒
7	梅谷沙樹	I J A C	07分34秒
8	大古場彩華	I J A C	07分37秒
9	田中絢弓	I J A C	07分37秒
10	出雲優	山代東小	07分38秒



お知らせ

子育て支援センター
に遊びに来ませんか

子育て支援センター『ぽっぽ』は、子育てに関する悩みや不安を相談したり、親子で仲間作りができる場です。お気軽にご利用ください。

わくわく広場

対象 就園前の乳幼児とその保護者

午前10時～午後2時

ひまわりコース（金曜日）

2月6日、20日

ちゅうりっぷコース（月曜日）

2月9日、23日

わくわくベビー

対象 0～1歳3か月までの乳児とその保護者

日時 2月13日、27日
午前10時～午後2時

ぽっぽママのつどい

対象 子育て中のお母さん

日時 2月4日、25日

午前10時～11時半

テーマ 離乳食について

事前に申し込みが必要です

つくしんぼランド

対象 就園前の乳幼児とその保護者

日時 2月10日、18日

午前10時～11時半

事前に申し込みが必要です

会場 子育て支援センター

市民図書館

一時保育・休日保育も行っています

申込・問合先

子育て支援センター

(☎235197)

民生児童委員・福祉活動員研修会

日時 2月14日（土）

午前9時半～正午

会場

市民センター文化ホール

内容 盲導犬・聴導犬の活動状況の案内

活動犬によるデモンストラ

ーションを行います

問合先 市社会福祉協議会

(☎223931)

市・県民税の申告は正しく、お早めに！

◆市・県民税の申告をしなければならない人

平成16年1月1日現在、伊万里市に住所がある人で、次に該当する人

- ▶ 営業、製造業、農業、漁業、そのほかの事業を営んでいる人
- ▶ 地代、家賃、配当などの収入があった人
- ▶ 土地や建物を売却した人（国・県・市などの公共事業による取用も含みます）
- ▶ 有価証券等の譲渡による所得があった人
- ▶ 生命保険等の満期返戻金や保険金などの一時所得があった人
- ▶ 給与所得者で、勤め先から市役所へ給与支払報告書が提出されていない人や、日給などで源泉徴収をされていない人
- ▶ 2か所以上から給与の支払いを受けている人（平成15年中に退職し、再就職等をされた人で年末調整をされていない人を含みます）
- ▶ 給与所得者で給与のほかにも所得があった人（給与所得以外の所得が20万円以下の場合、所得税の確定申告の必要はありませんが、市・県民税の申告は必要です）
- ▶ 会社や事業所を退職した人
- ▶ 個人年金を受給している人
- ▶ 雑損控除（災害などで住宅や家財に損害を受けたときは、所得税の確定申告や住民税の申告によって雑損控除として所得金額から差し引かれます）や医療費控除を受けようとする人
- ▶ その他、何らかの収入があった人
- ▶ 収入がない人もその旨を申告してください

※申告の受付日程と会場は、全世帯に配付するチラシでお知らせします。ご確認のうえ、お出かけください

※市・県民税のみの申告が必要な人（確定申告をしないでよい人）で、どうしても会場へ行けない人は、チラシといっしょに配付する申告書と必要書類を市税務課あてに送付してください

◆市・県民税の申告をする必要のない人

- ▶ 平成15年分の確定申告書を税務署に提出した人、または提出する予定の人
- ▶ 給与所得だけの人で、勤務先から市役所へ給与支払報告書が提出されている人（会社から提出されていない場合がありますので、必ず会社に確認してください）

◆問合先 税務課 (☎22111内線232、238)

- 所得税の確定申告
2月16日～3月15日
- 贈与税の申告
2月2日～3月15日
- 消費税および
地方消費税の確定申告
1月5日～3月31日
- 市・県民税の申告
2月23日～3月15日

2月の行事

市民センター ☎ 23911

- 8日(日) 女と男
きらめきフォーラムin伊万里
12時半 無料
※市長とTea Time 14:50~16:00
先着50人程度(文化ギャラリー)
- 13日(金) 伊万里市老連女性部研修会
9時半 関係者
- 14日(土) 民生委員・福祉活動員研修会
9時半 関係者
- 29日(日) 平成15年度 婦人会大会
9時半 関係者

市民会館 ☎ 27105

- 2日(月) いまり浪漫大学第4回講座
~中島誠之助講演会ほか~
19時 会員

市民図書館 ☎ 234646

- 8日(日) 一映「BeRLiN」
13時半 無料
- 19日(木) 一映「BeRLiN」
13時半 無料

- ★おはなしかい 毎週土曜日14時半~
(場所: のぼりがまのおへや)
- ★絵本・紙芝居の朗読 毎週土曜日15時~
(場所: 朗読サービス室)

市民相談

会場: 市役所1階 市民相談コーナー
時間: 10時~15時 無料・秘密厳守
法律相談: 8時半受付 先着10人まで

- 法律 (水) 13(金).25
- 交通事故 (火) 10
- 行政 (水) 18
- 人権 (火) 3.17
- 身障者 (月) 23
- 消費生活 (月) 2.9.16.23
- 女性就業 (水) 4.12.18.25
- 社会保険 (金) 6.13.20.27
- 暮らしのトラブル相談 (木) 5

(会場: 第1面接室)

- ボランティア相談...毎週月曜日
10時~15時 会場 市民ロビー
- 緊急巡回労働相談...毎月第3火曜日
10時~16時 会場 市民ロビー

平成16年2月から司法書士による
暮らしのトラブル相談日(曜日)が
変わります
毎月第1木曜日 10時~15時
☎ 2111 (内線225)

第8回さわやか伊万里 タウンミーティング

日時 2月20日(金)
午後7時

場所 伊万里公民館
テーマ

伊万里地区の開発と活性化
について

伊万里地区北部の計画につ
いて

問合せ 市民サービス係
(☎ 2111 内線226)

みんなおいでよ! 第1回伊万里梅まつり

日時 2月22日(日)

午前10時半~午後3時
場所 いまり梅園『藤ノ
尾』(木須町)

内容 伊万里農林高校の

太鼓演奏、農産物・加工品
の直売、梅料理試食交流会、
もちつき体験 など

問合せ JA伊万里営業部
(☎ 5555)

一般競争入札により 国有地を売却します

売却地 伊万里市山代町楠
久字前田557番5

宅地 (楠久駐在所跡地)
115・43^{平方}メートル

落札した場合は、隣接する
市有地(伊万里市山代町楠
久字前田557番8、宅地、

92・84^{平方}メートル、楠久駐在所跡
地として国有地と一体利用
していた土地)についても

購入可能です

参考価格 230万円
入札日時 2月16日(月)

ぼしゅう

参加しませんか ホッケー教室

対象 市内在住の小学4
年生~中学3年生

期間 3月3日~31日の毎週水・
日曜日(10日を除く)

時間 午後6時半~8時半

会場 伊万里商業高校グ
ラウンド(雨天時は体育館)

午後1時50分

入札会場 県庁本館1階
申込期限 2月9日(月)

申込・問合せ 佐賀県出納
局用度管財課管財班
(☎ 09527192)

市営住宅への 入居予備者を募集

平成16年4月1日以降の1
年間において、市営住宅に空
室がたどきに順次入居でき
る、入居予備者を募集します。

募集団地 立花、大坪、勝
田、楠久第2(3階建のみ)、
大久保、立岩、弁天

申込書の配布

定員 30人

参加料 1000円
(スポーツ保険料含む)

申込方法 各町公民館およ
び体育保健課に備え付けの
申込書に必要事項を記入
し、提出してください

申込期限 2月27日(金)

申込・問合せ 体育保健課
(☎ 2111 内線465)

ソフトボール協会 チーム登録の受付

受付日

2月18日(水)、19日(木)
時間 午後6時~8時

会場 国見台協会事務所
登録料 8000円

登録用紙は、協会事務局ま
たは各町公民館にあります

問合せ 市ソフトボール協
会事務局(☎ 0009)

2月16日(月)~27日(金)
申込書の配布・受付場所
市役所2階 建設課
受付期間

3月1日(月)~5日(金)
3月22日(月)に抽選で入
居順位を決定します

問合せ 建設課
(☎ 2111 内線333)



市制50周年記念事業ロゴマ - ク

伊万里市は今年4月、市制施行50周年を迎えます。皆さんとともに歩んだ半世紀にはそれぞれの思い出があります。そしてまた、新たな半世紀に向かって歩んでいきます。このコーナーでは、皆さんの懐かしい思い出や未来へのエールをご紹介します。

『立川炭鉱と鉱害改郷之碑』

福岡市西区

砂田 榮和雄さん



大川町立川区公民館の庭に、黒の大理石の立派な記念碑が建てられており、その碑には『立川炭鉱と鉱害改郷之碑』と書かれております。

この碑は、立川区の皆さんの手により昭和62年11月に建てられたものですが、碑文には立川炭鉱による鉱害があったが、閉山後、立川炭鉱は迅速な復旧工事をを行い、鉱害は完全に復旧され、従前以上に立派な田畑に生まれ変わることが出来たという要旨のことが書かれております。

除幕式には、当時の市長さんをはじめ、地元の県市会議員や有力者の方々が多数出席され、祝辞を述べられました。また、どなたも異口同音に立川炭鉱の地域社会に及ぼした経済効果は非常に大きかった。このため、地域住民の生活は向上し、子弟の就職口が確保され、非常に有難い存在であった。また、閉山後は、2年足らずの期間で鉱害復旧工事を立派にやっていたいただき感謝しておりますとの有難い言葉を頂戴しました。

私も立川炭鉱に勤務する者は操業中常に地元の方々に迷惑をかけることのないように心掛けて参りましたが、このような感謝のお言葉を戴き、また、記念碑まで建てて下さいましたことは、生涯忘れることのできない喜びであり、名譽でございます。改めて厚くお礼申し上げます。

立川炭鉱が閉山し、33年にもなりますと、立川炭鉱があったこともご存知のない方も多くなったことと思っておりますので、簡単に紹介させていただきますと、炭鉱は昭和11年に開坑し、昭和45年11月まで、約35年間操業して参りました。従業員数は最盛期で15,000人、閉山時は7,000人。出炭規模は月産約2万5,000ト

の中規模の炭鉱でありましたが『燃料革命』と『公害防止』の波に抗しきれず、止むなく閉山しました。

しかし、佐賀県下では一番遅い閉山であり、全従業員は一九七〇年になって炭鉱存続のために頑張つて参りましたが、石炭に含まれる硫黄分の問題で販路が少なくなり閉山せざるをえなくなりました。

従業員は閉山後、再就職し、各地に散っていきまして、5年ごとに伊万里市内で懇親会を開いており、楽しかった炭鉱時代を偲び、懐旧談に花を咲かせたり、思い出の地を訪ねたりして伊万里の地を懐かしんでおります。



石碑の見学に集まった立川炭鉱の関係者



人のうごき

平成16年1月1日現在
 人口 59,628人 (+ 11)
 男 28,474人 (+ 16)
 女 31,154人 (- 5)
 世帯 20,628世帯 (- 5)
 ()は前月比

広報伊万里 2004-2

発行日 / 平成16年2月1日
 発行編集 / 伊万里市秘書課広報係
 (0955)23-2111
 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花台1-1-1
 伊万里市のホームページ
<http://www.city.imari.saga.jp/>
 印刷 / 山口印刷株式会社

昭和29年4月25日の第1号発行以来、皆さんのおかげで『広報伊万里』は今年600号を迎えることができました。ありがとうございます。また、伊万里市も今年の4月、市制施行50周年を迎えることになり、記念式典やイベントなどますます取材が忙しくなりそうです。

さて、今月号の編集をしていて、市制施行50周年が4月というのになんかどうして600号が2月なのか?という疑問がわいてきました。本来ならば3月号が600号になるのではないかと。しかし、年末年始に今までの広報を読みあさりわかりました。気になる人は特集の中の『広報伊万里の歩み』をご覧ください。(S)

